

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 31 日作成)

委員会名	鉄筋コンクリート組積造小委員会	主 査 名：長谷川直司
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (組積工事運営委員会)	委員長名：嵩 英雄
設 置 期 間	2001 年 4 月 ～2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	鉄筋コンクリート組積造は、告示化された新しい構工法である。この構工法を発展的に展開するツールとして「鉄筋コンクリート組積造とその可能性」としてデザイン的な要素も盛り込んだ資料を刊行することを目的とする。	
委員構成 (委員名 (所属))	長谷川直司 (国総研)、川上勝弥 (小山高専)、高橋和雄 (太陽セメント)、在永末徳 (近畿大学)、石井克侑 (太陽セメント)、岡本公夫 (元鹿島建設)、上之菌隆志 (国総研)、古賀一八 (長谷工)、千歩修 (北海道大学)、根井浩 (元科学技術振興事業団)、長谷川拓哉 (北海道大学)、馬場明生 (山口大学)、三田紀行 (職能大)、守明子 (名古屋工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	WG なし	
2004 年度予算	90,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	委員会開催：5 回 (6/18,8/28,10/15,12/17,2/7)
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 「鉄筋コンクリート組積造とその可能性」を作成、刊行し 2/27 に講習会を開催した。</p> <p>委員会 HP アドレス：</p>
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係) 鉄筋コンクリート組積造を発展的に展開するツールとして「鉄筋コンクリート組積造とその可能性」を刊行し講習会を開催し普及に努めた。これにより、目標は達成できたと評価する。</p>
その他評価すべき事項	